



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

2009.9.30 (No.2563) 週報 No.12

第2560地区ガバナー／植木 康之
 会 長／菊池 涉
 会長エレクト／樺山 仁 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／山田 富義 (クラブ奉仕B)
 幹 事／松永 一 義
 S A A／成田 秀雄
 会 計／石月 良典

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押ししてください)

■本日の出席会員数:55名中40名
 ■先々週出席率:92.16%

【ゲスト】

・三条北RCより
 木宮 隆 様

【先週のメイクアップ】

- [9.18] 吉田RCへ
 ・加藤紋次郎さん
- [9.24] 燕RCへ
 ・渡邊喜彦さん、西川文夫さん
- [9.28] 三条南RCへ
 ・小越憲泰さん、丸山行彦さん
 ・五十嵐晋三さん、斎藤真澄さん
 ・松永一義さん、藤田紘一さん
 ・石橋育於さん、加藤紋次郎さん
 ・西川文夫さん、渡邊喜彦さん
- [9.29] 三条北RCへ
 ・小越憲泰さん、五十嵐晋三さん
 ・丸山行彦さん、加藤紋次郎さん
 ・五十嵐浩さん、石月良典さん
 ・田中 仁さん



「ロータリーの未来は、
あなたの手の中に」

2009～2010年度国際ロータリーのテーマ

季節のお花 (シュウカイドウ)



会 長 挨拶

菊池 涉 会長

このコーナー



ご挨拶申し上げます。

先週は彼岸の中日ということで例会休み、私はそれなりに忙しかったのですが、皆様は連休を行楽にゴルフにとお楽しみになられたことと推します。

先々週は植木ガバナーの公式訪問でした。

ご苦労様でした。植木ガバナーからは三条クラブの皆様によるしくとの御伝言がありました。

親しく接しさせていただいたせいか、植木ガバナーは紳士で率直な方でした。ご自分の病という事実をしっかりと受け止めて、かつ前向きに生きておいでになる。仏教の教えは「事実をしっかりと受け止める」ことが基本です。その意味でも植木さんはりっぱな念仏者だと確信致しました。

私たちは、そういう方がガバナーを勤めて頂いておるということを真摯に受け止めなければならないと実感しました。

また詳しくは来週の理事会を経てご報告致しますが、田中さんの後任の事務局員が決りました。場場年度のガバナー事務所に在席していた手塚さんという若い独身女性です。来週にはご紹介できると思います。請うご期待。

本日は去る9月12日開催されましたIMの報告ということになっていたのですが、メンバーの半数はご参加くださいましたし、私からは、強いて挙げれば、総括すべき前〇〇〇ーのモタモタぶり以外に報告することはありません。

ただ当日のパネルディスカッションのパネラーをおつとめいただいた木宮隆さん、三の町病院の山本さんのお話は独特で新鮮でした。そこで本日無理をお願いして、木宮さんに「ロータリーのIT化」についてお話をいただく機会をいただきました。木宮さん宜しくお願い致します。

幹事報告

松永一義 幹事

◎新潟南RCより創立50周年記念式典のご案内が届いております。

とき 11月28日(土)

ところ 三条市青少年育成センター 2F

◎まち美化ボランティアより「環境フェスタ・2009」の開催についてのご案内が届いております。

とき 10月24日(土) AM10:00～

ところ 下田体育館

◎植木ガバナー事務所よりロータリーレート変更のご案内が届いております。

10月1日より1ドル90円 (現行 94円)

ニコニコBOX

菊池 渉さん

彼岸も過ぎ、秋の装いです。本日は急なお願いで木宮様に卓話をお願いしました。

よろしくお願い致します。

五十嵐昭一さん

先週、国際交流協会主催の中国(昆明・麗江・海南島)への旅に行き、楽しい思い出を作らせていただきました。山田さん、船越さん、渡邊さん、西川さん、坂上さんお世話になりました。

木宮様、卓話ご苦労様です。

佐野勝榮さん

先週の21・22・23日、2泊3日で穂高連峰である、奥穂高・酒沢岳・北穂高岳を縦走してきました。2日目は13時間歩きました。

斎藤弘文さん

今日、三機スタジアムにて行われた国体の軟式野球を見て、多いに楽しんで参りました。

中村和彦さん

先週9/20～22、北アルプス穂高連峰へ登山に行ってきた。こんなにいい天気も久しぶりで、すっかり日焼けしました。

外山雅也さん

先日、家内と共に雪梁舎で大矢 紀さんの絵を見て感動を受けて参りました。

藤田紘一さん

木宮様、卓話ありがとうございます。

秋の気配が日々強くなってきました。

松永一義さん、 平原信行さん、 船越正夫さん、
高橋 司さん、 会田二郎さん、 丸山行彦さん、
若槻八十彦さん、 杉山幸英さん、 明田川賢一さん、
米山智哉さん、 小出子恵出さん、 熊倉昌平さん、
樺山 仁さん、 石月良典さん、 成田秀雄さん、
武田眞二さん

木宮様、卓話ありがとうございます。

浅野金治さん

スマイルBOXに協力して。

9月30日分 ￥25,000

今年度累計 ￥305,500

10月のお祝い

◎会員誕生祝

8日 渡邊喜彦さん

24日 佐野勝榮さん

28日 石月良典さん

29日 小宮好智さん

◎夫人誕生祝

3日 五十嵐幸子さん (晋三さん)

13日 平沼淳子さん (潤一さん)

21日 会田陽子さん (二郎さん)

◎結婚記念祝

2日 石橋育於さん (久子さん)

3日 五十嵐晋三さん (幸子さん)

10日 藤田紘一さん (幸子さん)

10日 高橋 司さん (恵子さん)

10日 田中 仁さん (真弓さん)

15日 浅野金治さん (ちか子さん)

15日 渡辺勝利さん (美代さん)

22日 斎藤真澄さん (千也子さん)

22日 松永一義さん (シゲミさん)

25日 熊倉昌平さん (恵子さん)

◎100%出席賞

39年 熊倉昌平さん

1年 西川文夫さん

卓 話

「ロータリーとネットワーク化について」

于い四に

三条北RC 木宮 隆 様



三条クラブといえば北クラブの生みの親であり伝統と格式あるクラブです。私如きが卓話と御指名を頂きとても緊張しておりますが先程菊池会長が挨拶でも言われましたように、我々が過日開催致し

ましたIMの報告会を北クラブから木宮が来て報告したという位の気持ちで聞いて頂けると気が楽です。

場場ガバナーの時に私が地区でクラブ活性化委員会、これはクラブ奉仕委員会の中にある小さな委員会ですが、委員長をやったのが切掛でロータリークラブが活性化する為にはどうすればいいのかを色々考えたのですが、その時にロータリークラブというのは皆さんご存知のようにロシア戦争が始まった年で今から百何年か前に出来たのでして、これを商品に例えればロングランを続けている商品だと思っております。だけど最近の不況の中で会員の拡大、増強あるいは維持がままならない状況で各クラブとも会員数の減少に悩まされている事がしばしば問題になっている訳です。ロータリーというものが商品であるならば、その時々マーケットに即して趣向を凝らして消費者のニーズに合わせて変えて行く時代適応、或いは環境適応というような事が必要だろうと。

じゃあロータリークラブは変わったのか、変わらなければいけないのかと言う事も含めて考える必要があると。どうしてせっかく入られて成果を上げて来た人たちが辞めていくのだらうと考えるとその辺に問題があるのではないかなと。それを解決する一つの方法として私はネットワークでこれは私が最近少しビジネスでも使い始めたものでもありますが、私自身は変な思い込みがあったのですが、仕事で関わりながら最近わかってきたような気がしたんです。

どういう事かという一言で言うと“共有”だと思っております。ロータリークラブでいえば100年を越える歴史の中で培った経験だとか実績だとかノウハウ、人材であるとかの蓄積、いわば財産を我々は共有し使っていないのではないのか？もし十分に活用出来ればこの様な不況の時になればこそロータリーの価値というようなものが見直されるのではないかと思っております。

そのネットワークを口で言うのは簡単なのですが、実際に具体的に使うには皆さんに実感して貰うにど

うしたらいいかと考えた時に地区のホームページが有ったのですが、ガバナーが変わる度に新しく出来、前のものは何処に行ったか分からなくなり、新しいガバナーのもとに地区のホームページが作られていくのです。そのホームページ自体も単に地区の出来事が並んでいるだけで情報等をメンバーが交換し合ったり調べたり研究したりが出来るような仕様になっていない。私が考えたのはどうせお金を使うのであればネットワーク的なものに変えて行ったらいいのではないのかと考えました。平たく言えば地区のHPの中に57クラブの部屋があり、そこから自分達クラブの情報発信をすると共に全体2560地区の情報も取込んで協議したり活用したり出来る。これはまだスタートしたばかりで過去ログの蓄積もありませんけれどもデータをアーカイブスすることによって何年かするとロータリーの沿革的なものとか過去培ってきた内容がそこで明らかになるような事が出来るのではないか。例えば外部卓話を呼ぶ場合でも数多の人材がいるならばその人材をエントリーしておいて自由にその人と交渉してお呼びする事が出来るようなロータリーの財産として活用することが出来るような形が良いだろうと。それと各クラブの自前のHPが使われていない。各委員会が地区での場合、例えば今年がガバナーが柏崎ですから柏崎に呼び出される。遠方の人の場合ですとお金もかかるし時間もかかる訳ですから、これをHP上に会議室があって会議ができれば簡単にできる。

集まらなくても聞きたい事とか情報をUPしておけばお互いの意思の疎通は自由に出来るような、地区のHPは位置づけて作っておいたつもりです。

ただ、予算の100万円位ではたいした事はできないのですがデータを皆さんから上げて貰う事によって徐々に事業等のコンテンツを追加してゆけば良い訳です。

先意義付けをスタートして地区で引継いでいって欲しいと思う訳です。

そうすれば毎年新たに十万二十万のお金でもガバナーの変わる年度でコンテンツを追加して行く事によって何年もすればシステム上も素晴らしいホームページになるだろうし、その間に蓄積されるデータや情報はすごいものがどんどん溜まっていくと。そして使い勝手も皆さんが使い続ける事によって出来なかった人が十年後には自由自在に操れるようになると。そうする事によって初めてそこにマーケットも出来るでしょうし色々な形が可能になってくると思います。

私が今商売でやっているのは、私のところが農機

具の卸屋を長い間してきましたが最近では機械も売れません。今やっている事は大げさに言うと新しいマーケットを作る事をやっているのです。それは中古農機の売買サイトなのです。今までは無くて農家の人は高額な機械を買うしかなかったわけですが、そういうマーケットが出来ると安いのを探し出す事が出来る。同じように今まで農機具屋さんの意識も変わり小売店の人のエリアは自分の店の半径30キロ位なのですが、ネットワークに入る事によって全国区になる。うちの場合は五百数十社の会員がいるのですが中古農機具を持っている人がそこに情報を上げてくる。その情報であれが欲しいとなるのですが、ここでネットワークというのが共有だとうまく理解できるのは今二千位の情報が載っているのですが、ある人は100個位載せていたり、また全く載せていない人もいるのですがそのネットワークに入っていることによって中古を持っていない人が二千の情報を共有できる。これは考えようによっては凄い事じゃないかと考える訳です。

今まで在庫が無く品揃えの悪かった店が一気に凄い品揃えの良い店に一夜にして変わるわけですから。お客さんの場合も一万人近い人が登録されていますけれども自分のお客さんでなくても登録しただけでそれだけの数をゲットしたといえるわけです。そのネットワーク市場の中はIT環境、インフォメーションテクノロジー（情報技術）ですがこれはどういう事かという大勢の人に情報をお金をかけずに瞬時に情報の遣り取りができる技術ですね。我々が例えば一万人の人にダイレクトメールを出す場合封書で出せば80円切手を貼らなければいけないので八十万かかる訳ですが、eメールで送ればタダで行く訳です。しかも宛名書きをする必要も無い。メールリストを作っておけば一通自分の必要なメールを書きさえすればそれで送信で行ってしまう。

しかし、そういう環境があるのに入ってくれない。ツールとして地区のHPをネットワーク型のものにして、そこに情報を集め皆さん積極的に利用しましょうと去年発信させて頂きましたけれども中々伝わっていかない。もし一生懸命やりさえすればおそらくそこに新しいマーケットが必ず生まれる筈です。ロータリアンが二千五～六百人とその家族、従業員等の数を合わせた市場を狙えればIT環境の中で情報発信が可能と成る事によってどう使うか。これは皆さんそれなりの考えをして頂ければ自分のビジネスにそれを使う事も出来るだろうと。残念ながらロータリークラブは面白いところでして私が地区にいた時、国際ロータリーの方に聞いたら、ロータリー

の友には広告が載っているのにホームページにバナーをとる事はまかりならんと言うのですよ。同じ事なのでないかなと思うんだけど聞くと、やる為には規程審議会にかけて通して頂かないと出来ません。という事で断られました。僕は地区でお金が無いと言われた時に皆さんからバナー広告の様なものを取りながら自前で予算を出していけるだろうと踏んでいたのですけれども残念ながらその計画はボツになりました。けどもホントの事を言うと地区でHPをやっている委員会は無いですけども立上げて一生懸命やれば運営費どころか凄いお金を捻出する事すら可能だと思うのです。あんまりビジネスライクにやり過ぎると嫌われるのでしょうけれどもその辺のメリットの魅力が無い為に不況になると辞めていくと。

一つの理由としてはロータリーに入っても為にならない、役に立たない。直接的に考えると少し位ビジネスに結びつく部分を少しは在っても、作っても良いのではないかと。あまりお金儲けに走るのも問題があるのかもしれませんが、会員がいなくなっただけですからもう少し考えて色々な事にチャレンジする委員会があると楽しいのではないかと。私はロータリーの本質というのは感動する事だと思っております。刺激を受ける事だと思えます。こんなに凄いやつがいるのか。こんな人があるのか。こんな考え方する人がいるのかというのは出会って見ないと体験出来ない事なんですよ。だからそれを可能にするのがロータリーなんですからけれども残念ながら自分の入ったロータリー同士で地区大会はじめ何処に行ってももっと広く意見交換すべき場所でも常に一緒にいる人達と話をしているっていう其処から一歩も抜け出せないでいるって現状がありますよね。誰かがもし切掛けでやってくるとロータリーってまだまだ凄く良くなるし良くなると思っています。最近ヒットだと思うのは渡辺ガバナーの時にやった握手タイムですか、あれは不思議なんですけど握手してるだけなだけで人間は握手する事によってすごく親しくなった様な疑似体験が出来る。自分のクラブだけでなく他のクラブの人と会うような機会に押並べてやっていく事も必要になってくるのでないかなという気がしています。何れにしてもロータリーを活性化する為に何でHPかということはその様な事で考えた訳です。これもスタートしたばかりで今ご覧になると、なんだって殆どの方がおっしゃると思う。これが等身大の姿だと思えばそれを良くするのは自分達でやらないとちっとも良くなないと。じゃ三条ロータリーの人は地区のHPで自分の情報をどれだけ載せておられるか。或いは57クラブの内載せているのは幾つあ

るのか。今日はとても良い機会を頂いたと思うのですがこれからは地区のホームページもそんな視点からご覧になって今度はログインするという形で自分の部屋に入って何かしらのアクションを起こして頂けると有難いなと思って作ってありますのでお帰りになったら一度見てください。今まではIDもPasswordもガバナーが変わると変わっていたのですが、地区のHPはまだ2年目ですがお願いして変えないで植木年度も前の場場さんの時に作ったHPが生きています。次の東山年度にも出来れば引継いでいって頂きたい。徐々に良くなっていくのではないのでしょうか。一人一人がそうやって積み上げて行く事でしょうか。ロータリーは再生出来ないのではないかなって気がしています。むしろ不況になった時にこそ刺激を受けたりアドバイスを受けてたりや相談をしたりできる為にロータリーに入っていこうと機能していけばと思っています。

次週例会 10月14日 会員卓話 捧 賢一 会員

次々週例会 10月21日 一泊移動例会
「紅葉の狛鼻溪・南三陸・松島の旅」

